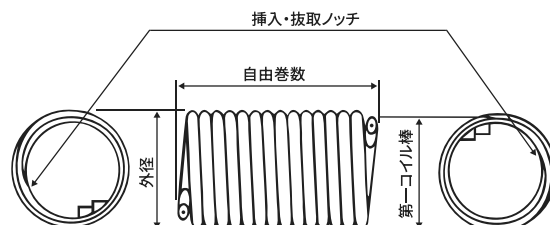


タングレスインサート

タングレスインサートとは

タングレスインサートは従来品「タング付きインサート」のタングをなくし、両端に挿入・抜取ノッチを設けた、母材を傷めにくいめねじ補強用部品です。挿入工具の爪をノッチに引っかけることで、タングがなくても確実に挿入できます。


accurate


特長

- 作業時間の短縮** : タングの折取・除去や方向確認が不要なため、作業時間は50秒から7秒へ短縮。
1時間当たりの挿入個数は360個で、タング付きインサートの約6倍です。
- コストダウン** : 設置・点検の時間を大幅に短縮します。
- 高い柔軟性** : 挿入深さの調整と挿入後の抜取が可能です。
- 安全性向上** : タング除去忘れや異物混入リスク(FOD)を回避します。
- 多様な母材に対応可能** : アルミのような軽金属、樹脂、CFRP等。

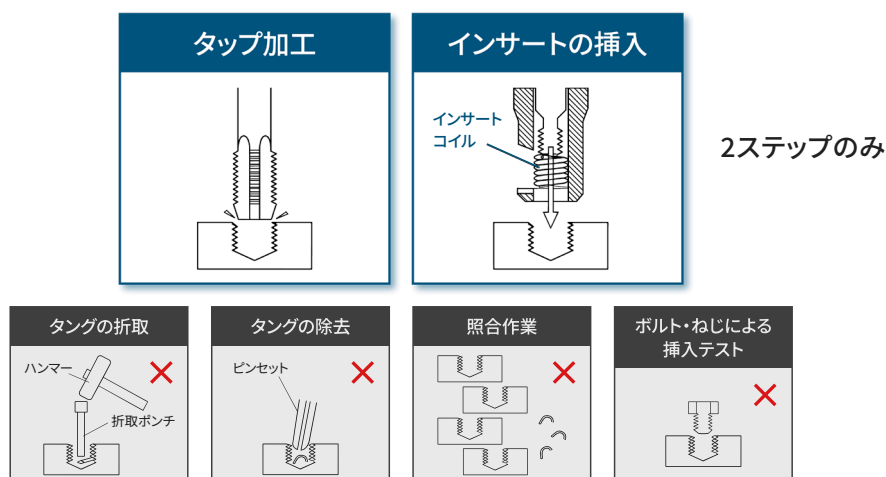
用途

電子機器、自動車、発電、造船、半導体装置、軍事、航空宇宙等。

他のインサートとの比較

他インサートとの比較	抜取	締結の仕組み	振動に対する緩み	各種母材への対応	衝撃に対する柔軟性	作業時間
タングレスインサート	◎	スプリングバック	◎	◎	◎	◎
タング付きインサート	△	スプリングバック	◎	◎	◎	×
埋め込み式インサートナット	△	接着式	△	◎	△	○
圧入式インサートナット	△	塑性変形	○	△	○	○
セルフタップ式インサート	△	塑性変形	△	○	△	◎

挿入プロセス



紹介動画

